

第1号様式(第10条関係)

令和 5年 5月 1日

沖縄県議会議長 殿

会 派 名 おきなわ南風

代表者名 平良 昭一



令和4年度政務活動費に係る収支報告について

沖縄県政務活動費の交付に関する条例第10条第1項に基づき、別紙のとおり令和4年度政務活動費収支報告書を提出します。



別紙

令和4年度 政務活動費収支報告書

会派名 おきなわ南風

1 収 入 政務活動費 5,300,000 円

2 支 出

(単位:円)

項 目	支 出 額	備 考
調査研究費	451,743	やんばる視察費用、石垣島視察費用、鹿児島視察費用
研 修 費		
広聴広報費	406,220	「議会活動だより2023 No.6 沖縄県議会議員新垣光栄」企画作成、印刷費用 「沖縄県議会次呂久成崇令和4年度議会報告」作成、印刷費用
要請陳情等 活 動 費		
会 議 費	66,740	説明会・会派会議出席に係る飛行機代 会派会議出席に係る飛行機代
資料作成費		
資料購入費	264,995	日本経済新聞購読料、沖縄タイムス購読料、琉球新報購読料、 沖縄タイムスデータベース利用料
事 務 費	570,616	事務用品代、切手代、エプソン無線ランユニット、Wi-Fi ルーター代、複合機リース代、複合機使用料、電話・FAX 代、NHK受信料
人 件 費	3,541,786	給与、賞与(夏季、冬季)、労働保険料 健康保険・厚生年金・子ども子育て拠出金
合 計	5,302,100	

注 備考欄には、主たる支出の内訳を記入する。

3 残 余 0 円

沖縄県議会501会議室共同使用に係る協定書

会派：おきなわ南風（以下「甲」と、上原快佐（以下「乙」）は、沖縄県議会501会議室を共同で使用するについて、次のとおり協定を締結する。

（納入義務者について）

第1条 電話・FAX、カラー複合機、新聞、NHK受信料、職員の厚生年金保険・健康保険・労働保険等の契約者及び納入義務者を甲とする。但し、料金は甲4/5・乙1/5で按分とする。

（事務用品について）

第2条 事務用品は原則、甲4/5・乙1/5で按分とする。但し、共同で使用しないものについては使用する会派の負担とする。

（新聞購読について）

第3条 新聞購読料は原則、甲4/5・乙1/5で按分とする。但し、共同で使用しないものについては使用する会派の負担とする。

（会議費について）

第4条 会議に伴うお茶代等は、甲4/5・乙1/5で按分とする。

（人件費について）

第5条 職員の給与は原則、甲4/5・乙1/5で按分とする。

第6条 職員に係る厚生年金保険料・健康保険料・子ども子育て拠出金・労働保険料の雇用主負担分は原則、甲4/5・乙1/5で按分とする。

この協定を証するため、本書を2通作成して、甲乙それぞれ署名捺印の上、各自その1通を保有するものとする。

附則


（施行期日）


1 この協定書は、令和4年10月1日から施行する。

（この協定書の失効）

2 この協定は、501会議室を共同で使用しなくなった場合は、その効力を失う。

令和4年10月1日

甲 住所 那覇市泉崎 1-2-3
おきなわ南風
会派長 平良 昭 

乙 住所 那覇市泉崎 1-2-3
無所属 上原 快 

経費区分別支出一覧表

経費区分 調査研究費

日付	使 途 内 容	支出額	充当割合	充当額
5/6	やんばる視察 石垣⇄那覇 往復航空運賃	21,880	全額	21,880
5/11	やんばる視察 レンタカー代(5/11~12利用)	14,565	全額	14,565
5/11	やんばる視察 宿泊代(5/11~1泊)	15,000	全額	15,000
5/11	やんばる視察 高速道路通行料(往路:西原→許田)	940	全額	940
5/12	やんばる視察 高速道路通行料(復路:許田→西原)	940	全額	940
5/12	やんばる視察 ガソリン代	4,555	全額	4,555
5/12	やんばる視察 やんばる黄金号乗車代(5名分)	24,500	全額	24,500
5/30	石垣・西表視察 ホテルパック(2名分)	50,070	その他	43,800
5/31	石垣・西表視察 石垣やいま村入場料(3名分)	3,000	全額	3,000
6/1	石垣・西表視察 石垣⇄西表(大原)フェリー往復運賃(3名分)	11,880	全額	11,880
6/1	石垣・西表視察 レンタカー代(6/1~2利用)	9,500	全額	9,500
6/2	石垣・西表視察 ガソリン代	1,713	全額	1,713
6/1	石垣・西表視察 宿泊代(6/1~1泊)	23,100	全額	23,100
6/1	石垣・西表視察 ボート料金(3名分)	6,600	全額	6,600
6/2	石垣・西表視察 駐車場代金(6/1~2利用分)	2,000	全額	2,000
10/7	鹿児島視察 ホテルパック代(平良昭一議員)	41,300	全額	41,300
10/7	鹿児島視察 ホテルパック代(次呂久成崇議員)	41,300	全額	41,300
10/7	鹿児島視察 ホテルパック代(仲宗根悟議員)	41,300	全額	41,300
10/7	鹿児島視察 ホテルパック代(新垣光栄議員)	41,300	全額	41,300
10/8	鹿児島視察 新幹線往復運賃(博多⇄鹿児島中央)4名分	85,120	全額	85,120
10/9	鹿児島視察 レンタカー代(10/9~10利用)	8,905	その他	6,705
10/10	鹿児島視察 ガソリン代	3,065	全額	3,065
10/9	鹿児島視察 駐車場代金(10/9~10利用分)	1,500	全額	1,500
10/9	鹿児島視察 高速道路通行料(往路:鹿児島本線→溝辺鹿児島空港)	1,090	全額	1,090
10/9	鹿児島視察 高速道路通行料(復路:溝辺鹿児島空港→鹿児島本線)	1,090	全額	1,090
10/9	鹿児島視察 駐車場代金(全国和牛能力共進会会場)	4,000	全額	4,000
A. 小計				451,743
B. (ガソリン代総額 ー 費用弁償(交通費)総額) × 1/2				
C. 支払証明書計				
調査研究費 充当合計(A+B+C)				451,743

領収書

WEB 9cb6ac2410-Z4CX4-155015-0-1100

表示日 2022年05月06日(金)

次呂久 成崇 様

金額 **¥21,880-** (税込)
クレジット支払い
(消費税10%対象 ¥21,880- (税込))


航空券番号 1010318956405010 1010318956405021
照会番号 VE1RY9

但し 運賃および税金・料金等

航空券発行日 2022年05月02日(月)

上記、正に領収いたしました。

本紙は電子的に保持している領収データを画面表示したものです。

ANA A STAR ALLIANCE MEMBER 
全日本空輸株式会社 All Nippon Airways Co.,Ltd.

航空券明細

WEB 9cb6ac2410-Z4CX4-155015-0-1100

表示日 2022年05月06日(金)

ご搭乗者名/照会番号

ジロク マサタカ様 (VE1RY9)

搭乗日	便名	区間	クラス	運賃	運賃額等(税込)	運賃適用基準日
2022年05月11日(水)	ANA1762	石垣 - 沖縄(那覇)	普通席	アイきっぷ	¥10,940-	2022年05月02日(月)
2022年05月12日(木)	ANA1781	沖縄(那覇) - 石垣	普通席	アイきっぷ	¥10,940-	2022年05月02日(月)

合計金額

¥21,880-

【やんばる視察(5/11~12)】

・航空運賃(石垣⇄那覇)往復分 ※調査研究に係る費用のため全額充当

次呂久成崇

¥21,880-



領収証

№ 0196556

平成29年5月11日

おきがわ南風 様

金額		百万		千		円
			14	56	5	



但し、上記の金額正に領収いたしました。

内消費税額				
1. 現金	2. 小切手	3. 振込	4. クレジット	5. その他

計算書No. or 請求書No. (58137)

発行店	スカイレンタリース株式会社
	那覇支店
	〒900-0033 沖縄県那覇市久米2-26-16
	TEL 098-861-8000 FAX 098-861-0710

(注)金額を訂正したものは無効です。

【やんばる視察(5/11~12)】

・レンタカー代金(5/11~12利用) 14,565円

※調査研究に係る費用のため、全額充当

¥14,565-

領 収 証

おきなわ南風 様

令和4年5月11日 下記、正に領収いたしました

合計金額 **¥15,000**

但し、宿泊施設利用料として

社会福祉法人 容山会
楚洲あさひの丘
管理者

〒905-1502 沖縄県国頭郡国頭村字楚洲517番地

TEL : 0980-41-8888 FAX : 0980-41-8300

品 名	金 額	摘 要	備 考
宿泊料金			
一般 和室(5名様)	15,000		
			小 計 15,000
			税率 -
			消費税 -
			合 計 15,000

【やんばる視察(5/11~12)】

・宿泊費(5名1室)

平良 昭一
次呂久 成崇
仲宗根 悟
新垣 光栄
翁長 雄治

※調査研究に係る費用のため、全額充当

¥15,000-

ENEOS

納品書(領収書)

2022年05月12日 16:35

売上
 Tカード会員様
 6-102695-49990-000
 現金会員
 車両番号 実車番
 0201-00
 レギュラーガソリン P10
 数量 24.65L
 単価 168円 ¥4,141

 (消費税10%対象 ¥4,141)
 消費税等 ¥414
 合計 **¥4,555**
 Tカード番号: [REDACTED]
 ポイント:基本P [REDACTED] P
 特別P [REDACTED] P
 今回計 [REDACTED] P
 利用ポイント
 利用可能ポイント
 本日付与されたポイントは2~3日
 目以降に反映されます。有効期限切
 等の理由で、Tカードにポイントが
 加算されないことがあります。
 詳細はwww.tsite.jpにてご確認下
 さい。
 現金でお買上げの場合は領収書にかえさせていただきます。
 (株)白石 白石SS波之上海岸店
 沖縄県 那覇市辻2丁目29-1
 TEL:098-868-9725 SS-102695
 レシートNo 1367-02
 データNo4958-4960
 321その他レン 2022/05/12

ご利用ありがとうございます。



料金所では一旦停車してください。

領 収 書

料金所 許田
 TEL 0980-53-2230
 高速道路は便利でお得なETC
 あなたもETCをつけてみませんか!
 22年 5月11日 12時08分
 車種 普通
 通行料金 ¥940-
 (現金)
 -入口料金所- 西原
 ETC車載器購入助成キャンペーン実施中!
 詳しくは「アゲアゲETC」で検索!
 西日本高速道路株式会社
 大阪府大阪市北区堂島1-6-20
 取扱番号212-00231139-00

ご利用ありがとうございます。



料金所では一旦停車してください。

領 収 書

料金所 西原
 TEL 098-876-8958
 高速道路は便利でお得なETC
 あなたもETCをつけてみませんか!
 22年 5月12日 14時45分
 車種 普通
 通行料金 ¥940-
 (現金)
 -入口料金所- 許田
 ETC車載器購入助成キャンペーン実施中!
 詳しくは「アゲアゲETC」で検索!
 西日本高速道路株式会社
 大阪府大阪市北区堂島1-6-20
 取扱番号219-00231412-00

【やんばる視察(5/11~12)】

・ガソリン代 4,555円

・高速道路利用料金(西原 ⇄ 許田)往復分 940 + 940 = 1,880円

※調査研究に係る費用のため全額充当

合計6,435円

¥6,435-

領 収 書

2022年 5月 12日

No 001475

会派おきなわ南風 様

金額	百	千	円
		245	00

8% 飲食料品等 (軽減税率) 消費税等含 10% (標準税率) 消費税等含

非課税 (商品券等)

但し、やんばる黄金号5名様分乗車代として

上記の金額正に領収いたしました。

現金 クレジット ()

内訳

税率	金額 (税抜)	百	千	円
8%	消費税等			
10%	消費税等			
	非課税又は免税			

株式会社JAL JTAセールス

~~〒900-0027~~

~~沖縄県那覇市山下町3-24~~

電話(098)858-4833(代)

FAX(098)858-7210

〒900-0021

沖縄県那覇市泉崎1-20-1 カフーナ旭橋A街区3階

収入印紙

発行者

【やんばる視察(5/11~12)】

・やんばる黄金号乗車代金(5名分)

平良 昭一
 次呂久 成崇
 仲宗根 悟
 新垣 光栄
 翁長 雄治

※調査研究に係る費用のため全額充当

¥24,500-

視察調査報告書

平良昭一

経費区分	視察調査費			
年月日	令和4年5月11日(水)～12日(木)			
場所	東村・国頭村			
相手方	琉球環境株式会社 座間味氏・小林氏、環境省沖縄奄美自然環境事務所やんばる自然保護官事務所自然保護班 吉川氏			
目的	赤土流出防止対策・やんばる世界自然遺産の利活用と今後の課題			
日程概要	月日(曜日)	時間	場所	内容
	5月11日(水)	12:30	県議会出発	
		14:15	試験農場視察	東村川田地区
		15:00	村営試験場視察	東村慶佐次地区
		17:30	あさひの丘到着	旧楚洲小中学校跡地宿泊
	5月12日(木)	9:45	道の駅ゆいゆい国頭	ジャパウオーク参加
		12:00	やんばる自然保護官事務所	意見交換会
内容	農地からの土壌流出防止、さらには作物の栽培環境の改善が期待できる新しい土壌改質資材の開発に手掛けている、琉球環境株式会社の「ファームコート®20」を試験的にパイン畑に散布している現場を視察。また東村赤土対策等流出防止対策地域協議会の取り組みについて調査を行った。翌日、国頭村で世界自然遺産登録地を環境への影響を配慮したCO2排出ゼロの電気バスに試乗。環境省沖縄奄美自然環境事務所やんばる自然保護官事務所自然保護班の吉川氏と意見交換。			
成果及び所見	<p>沖縄県の課題である赤土防止対策に画期的な手段があるとの情報があり、琉球環境株式会社のファームコート®20の散布による赤土等流出防止の仕組みを研究する為に、東村の試験農場を視察。座間味氏よりファームコート®20の散布による赤土等流出防止の仕組みの説明を受けた。従来強い雨が土塊に直接あたり崩壊され水みちを塞ぐため下層浸透ができず、赤土等を巻込んだ水が表面を流れる状況であり、それが海に流れ込んで赤土汚染を引き起こす事になっている。しかしファームコート®20散布する事により土塊をコーティングし同時に水みちを作り、土塊が崩壊しないので水みちが保持され、降雨水が下層浸透する事になる。今後その対策について</p> <p>散布により下層浸透を向上させ、土塊の保持で表層流水に巻込まれる土壌粒子の流出を抑制する事になり海への流出を防ぐ対策である。実際にパイン畑で散布あり、散布なしの状況を視察することによりその効果の大きさを痛感する。また東村赤土対策等流出防止対策地域協議会農業環境コーディネーターの小林氏から東村の取り組みの説明を受けた。グリーンベルト対策・マルチング対策・カバーブロック対策・心土破碎対策・排水対策などでの対策を行っている状況である。ファームコート散布は確実な対策防止になることは確実だが、コスト面での実績や、担当部署が環境なのか農林水産部の部署なのかが現時点では確定出来ない状況だ。今後は県の担当部署との意見の調査が必要であろう。電気バスで行くガイドツアーは、環境配慮の面と自然保護情報的確伝達の意味合いからも意義が大きい。環境省沖縄奄美自然環境事務所やんばる自然保護官事務所では、貴重な固有種を守る為の外来種対策が重要になっている事を強調。特に近年侵略的外来植物である「ツユヒヨドリ」の被害が増殖しており、その対策が急務になっている状況である。今後は「ツユヒヨドリ」の対策に会派で取り組んでいくことを確認。</p>			
備考	ファームコート®20その素材の取り扱いが環境部なのか農林水産部なのかの見極めが課題になる。			

視察調査報告書

経費区分	視察調査費			
年月日	令和4年5月11日(水) から 12日(木)			
場所	東村・国頭村			
相手方	琉球環境(株)座間味・小林氏、 環境省沖縄奄美自然環境事務所やんばる自然保護官事務所 吉川氏			
目的	赤土流出防止対策・やんばる世界自然遺産の利活用と今後の対策			
日程概要	月日(曜日)	時間	場所	内容
	5月11日(水)	12:30	県議会	出発
		14:15	試験農場	東村川田地区視察
		15:00	村営試験場	東村慶佐次地区視察
		17:30	あさひの丘	宿泊
	5月12日(木)	9:45	道の駅ゆいゆい国頭	ジャパウォーク参加
		12:00	やんばる自然保護官事務所	意見交換
		17:00	県議会	到着
内容	<ul style="list-style-type: none"> 赤土対策 農地からの土壌流出防止、さらに作物の栽培改善が期待できる新しい土壌改良資材の開発を手掛けている、琉球環境(株)の試験農場を視察。 また、東村赤土対策等流出防止対策地域協議会の取り組みについて、視察調査を行った。 自然環境保全 国頭村で世界自然遺産登録地の環境影響を配慮したCO₂排出ゼロの電気バスの試乗と世界遺産登録地の視察。 環境省沖縄奄美自然環境事務所の吉川氏と自然環境の保全、侵略的外来植物、外来生物等について、意見交換。 			
成果及び所見	<p>赤土対策 赤土等の汚染は、農地が赤土等流出問題の84%を占める。農地の土壌に雨が直接あたり、土塊が崩壊し地下浸透が出来ず赤土を含んだ水が表層流れて赤土汚染を起こす。それをどのように止めるかが対策となる。</p> <ul style="list-style-type: none"> 琉球環境(株)の東村試験場視察 赤土防止対策ファームコート*20の仕組は、農地への散布により土塊崩壊を防ぎ雨水を地下浸透を促し、赤土等の流出を抑える仕組みである。課題は、持続性とコストである。 東村赤土対策等流出防止対策協議会 東村農場視察 農業環境コーディネーターの小林氏から東村の取り組み、グリーンベルト対策、マルチング対策、カバーブロック対策、心土破碎対策、排水対策などの説明を受けたが、根本的な解決には至っていない。 視察・調査を終えて、私は圃場の沈砂池対策と勾配調整を促進することが、赤土等防止の最善な解決策と確信した。全圃場の勾配調整、個別圃場に沈砂池の設置義務化、赤土防止条例施行前の圃場への沈砂池設置等の事業を行うとともに、赤土防止条例の見直しが必要である。 <p>自然環境保全 第11回県民意識調査で、今後県の施策として特に重点を置いて取り組みべきこととして、子どもの貧困対策に次いで、2位が「自然環境の保全・再生」である。自然は、後世に引き継ぐ宝であり、最も大切な社会的共通資本である。</p> <ul style="list-style-type: none"> 環境影響を配慮したCO₂排出ゼロの電気バスによる世界遺産登録地ガイドツアーの自然体験を通して、自然すばらしさを知り、自然への配慮、自然を守ることの大切さを実感できる持続可能な観光のかたちである。 環境省沖縄奄美自然環境事務所では、外来植物・外来生物対策の深刻さを実感した。特に、侵略的外来植物である「ツユヒヨドリ」の被害が甚大で、その対策が急務になっている現場の視察、意見交換を行った。今後は、自然環境の保全対策を会派の重点施策として、取り組むことを確認。 			
備考	新垣 光栄			

視察調査報告書

経費区分	視察調査費			
年月日	令和4年5月11日(水)～5月12日(木)			
場所	東村・国頭村			
相手方	琉球環境株式会社 座間味氏・小林氏、環境省沖縄奄美自然環境事務所やんばる自然保護官事務所自然保護班 吉川氏			
目的	赤土流出防止対策、やんばる世界自然遺産の利活用と今後の課題			
日程概要	月日(曜日)	時間	場所	内容
	5月11日(水)	14:15	試験農場視察	東村川田地区
		15:00	村営試験農場視察	東村慶佐次地区
		17:30	あさひの丘	旧楚洲小中学校跡地宿泊
	5月12日(木)	9:45	道の駅ゆいゆい国頭	ジャパウオーク参加
		12:00	やんばる自然保護官事務所	意見交換会
内容	琉球環境株式会社の開発した土壌凝固剤「ファームコートR20」を散布しているパイン畑を視察。東村赤土等流出防止対策地域協議会の取組についての調査。国頭村の世界自然遺産登録地を電気バスにて大國林道等沿いの動植物の視察。環境省沖縄奄美自然環境事務所やんばる自然保護官事務所にて展示場の見学及び自然保護班吉川氏と意見交換。			
成果及び所見	赤土流出防止対策に有効とする散布剤で雨天時に地中に浸透することによって流出防止に役立つ。県としての窓口が農林関係部署か環境部かが確定できずにいる状況で県当局との調整が必要であろう。世界自然遺産のガイドツアーは電気バスを利用していることは自然環境に負荷が小さく効果的に感じた。環境省沖縄奄美自然環境事務所やんばる自然保護官事務所吉川氏の説明ではやんばるの自然を守るために外来種の進入防止対策が重要との認識を示していた。特に大きな広がりを見せている「ツユヒヨドリ」の対策について会派の取り組みにいていくことを確認した。			
備考				

視察調査報告書

次呂久成崇

経費区分	視察調査費			
年月日	令和4年5月11日(水)～令和4年5月12日(木)			
場所	○東村 ○国頭村			
相手方	○琉球環境株式会社：座間味忠営業部長 ○東村赤土等流出防止対策地域協議会：小林大作農業環境コーディネーター ○やんばるツアーズ：上開地宏美環境部長/自然解説員 ○環境省沖縄奄美自然環境事務所 やんばる自然保護官事務所：吉川紀愛自然保護官			
目的	赤土流出防止対策及び世界自然遺産電気バスツアー視察			
日程概要	月日(曜日)	時間	場所	内容
			別紙のとおり	
内容	・農地からの赤土流出防止対策と作物栽培環境の改善が期待できる新しい土壌改良資材の開発に取り組んでいる琉球環境株式会社の試験農場視察 ・東村村営農業試験場で東村赤土対策等流出防止対策地域協議会が取り組んでいる赤土流出対策について、視察及び調査 ・世界自然遺産の電気バスツアー視察と自然環境保全の取り組みについて ・希少動植物保護の取組みと外来種動植物の現状と対策について			
成果及び所見	別紙のとおり			
備考				

【成果及び所見】

次呂久 成崇

○県の重要課題である赤土流出について画期的な取組みを行っている琉球環境株式会社の試験農場視察と東村赤土対策等流出防止対策地域協議会の農業試験場を視察した。琉球環境株式会社の座間味氏より開発した資材（ファームコート®20）の散布による赤土等流出防止の仕組みについて説明を受け、実際に散布した表土とされていない表土の違いや沈砂池等を直接触るなどして体感した。開発した資材を散布することにより、土塊をコーティングし同時に道を作ることによって土塊が崩壊しないので水みちが保持され降雨水が下層浸透するが、しない場合は強い雨が土塊に直接あたり崩壊され水みちを塞ぐため下層浸透できずに赤土等を含んだ水が表面をながれていく仕組みは、その表土と実際の雨水の水みちを見れば一目瞭然であった。視察した畑はパインアップルが耕作されていたが表土の畑土壌を表面流出を抑制するだけではなく、降雨時に土の跳ね返りが少ないことによりパインアップルの生育を妨げにくくし、生育促進にもつながる事などその効果は大きいと実感した。また、東村赤土対策等流出防止対策地域協議会の小林コーディネーターから東村の赤土等流出防止対策について説明を受けた。草種部千葉一によるグリーンベルト設置やパイン圃場への分解性マルチの配布、赤土流出防止のフィルターを設置やマルチング対策、カバークロープ対策等の取組みについて説明を受け試験を行っている圃場を視察した。どの取組みもコストの問題をはじめ、県の担当が農林水産部なのか環境部なのかも含め行政の縦割り体制によって市町村の関係部署や関係機関との連携がしにくい状況が明らかになった。さらに関係部署及び機関との調査結果を踏まえ政策提案していきたい。

○世界自然遺産の電気バスツアー視察と自然環境保全の取組みについて、実際に電気バスツアーに乗車しバスの中でガイドの上開地宏美自然解説員から「なぜ沖縄島北部」が世界自然遺産に登録されたのか、その特徴と環境保全の取組み等について説明を受けた。

沖縄島北部は黒潮と亜熱帯性気候を呈し、常に常緑広葉樹多雨林に覆われており、亜熱帯域に多雨林が発達するのは世界的にも希であり大きな特徴である。

また、この区域の面積は、日本の国土面積の0.5%に満たないにも関わらず、国内の動植物種数に対して極めて大きな割合を占める種が生息・生育している。維管束植物は日本全体の26%を占める1,819種、陸生・陸水性の脊椎動物は57%を占める約740種、昆虫類は約21%を占める約6,150種が生息・生育している。そのうち、IUCNレッドリストに掲載されている世界的な絶滅危惧種95種や環境相のレッドリストに掲載されている540種以上の絶滅危惧種が含まれている。

ここでしか見られない陸生哺乳類や陸生は虫類、両生類などこの地域の固有種が生息しており、生物多様性の保全にとって極めて重要な地域となっていると解説員から説明があり、実際にその動植物を間近に見て観察することができた。

また、住民との生活の場が近接しているため、生活自然の保護と住民生活の共存を図る地域として日本の自然遺産で唯一、緩衝地帯（バッファゾーン）を設定して取組みや外来種対策や希少種の違法採取対策など資産の保護上必要とされる広域的な取組みを行う地域として「周辺管理地域」を設定し、多くの関係者が協力し効果的な管理・取組みを行っている。地域住民をはじめ、環境省や県、国頭村森林組合、地元の警察とも連携し密猟者の摘発を目的としたパトロールの実施など連携体制が構築されていた。

世界自然遺産登録に登録されたら終わりではなく、これからどのようにこの遺産を次世代に引き継いでいくのかが今まさに問われているということを感じ、考えさせられた。机上での議論と現場での苦悩と取組みにもギャップがあり、この特有の自然環境をどのように保全していくのか効果的で実行力のある計画と取組みが求められている。今回の調査結果を踏まえてより効果的・実効性のある政策提言ができるよう現場の皆さんと一緒に取り組んでいきたい。

おきなわ南風
翁長雄治

◎やんばる視察

赤土流出防止は、県内農業と海洋資源を守る為に喫緊の課題であり、農家としては日常的に負担する工程で作業の簡略化と安価性が求められている。今回の視察では、民間企業と行政が相互に研究を重ねながら実用的な土壌改良資材が開発されていると感じた。県は、農家育成と海洋資源保全の観点からもこれまで以上に積極的な関与が求められると考える。特に、行政のみの視点ではなく、官民一体となった取り組みが必要だ。

昨今の国内の観光需要としてエコツーリズムと言うものはシェアを大きくしてきている。本県においては、他府県には見られない自然環境と言う大きな武器を持っている。特にやんばるの自然環境は世界自然遺産に登録されるなど今後の需要の高まりは本県観光産業にとっても重要なものとなる。

今回の視察で、やんばるの自然を守ると言うことの意義をより理解した。特に、同じ緑色であってもやんばるの元の自然と外来種侵略による緑の置き換えは防がなくては、生態系への負担が大きい。

自然遺産として残していく為にも、正しい知識の下訪れる方々への周知が必要と考える。

会派おきなわ南風北部視察日程

○5/11 (水)

12:30～県議会棟出発

13:30～仲宗根・平良合流（名護市道の駅、海岸側駐車場）

14:15～赤土対策事業農場視察（サンライズひがし待ち合わせ）

* 琉球環境株式会社 座間味さん対応 090-1089-4433

16:30～廃校跡地利用施設視察（国頭村楚洲あさひの丘）

* 楚洲小中学校廃校跡をデイサービスセンターとへき地保育所を併合し

た施設及び宿泊施設として利用。 ☎0980-41-8888

18:00～夕食及び宿泊（あさひの丘宿泊 全員同部屋）

○5/12 (木)

7:00～朝食（あさひの丘）

9:00～出発

9:45～やんばる黄金号乗車（国頭村 ゆいゆい国頭）

* 世界自然遺産を電気バスガイドツアー視察（約2時間）

12:00～昼食

* 議会棟に向け帰路



楚洲あさひの丘ご案内

[トップページ](#) > [楚洲あさひの丘](#) > 楚洲あさひの丘ご案内

楚洲あさひの丘とは

平成16年3月に沖縄県国頭村立楚洲小中学校が廃校となり、跡地利用施設整備を国頭村が進め、その指定管理を社会福祉法人容山会が受けて新たに「楚洲あさひの丘」とリニューアルオープン致しました。

当施設は、高齢者の居住及び介護機能を有する「生活支援ハウス」、国頭村東部地区の住人の皆さんが在宅において生き甲斐や社会参加を促進する「デイサービスセンター」れ合う「△き地保育所」の福祉施設と、近隣の海や山を望む豊かな大自然が満喫できる環境下でスポーツ・各種サークル等の合宿ができる「宿泊施設」の4事業からなる複域福祉の向上と活性化を目指して開設されました。

施設紹介



■施設外観

●施設名：楚洲あさひの丘

TEL：0980-41-8888

所在地：〒905-1502 沖縄県国頭村宇楚洲517
 TEL：0980-41-8888 / FAX：0980-41-8300
 開設年月日：平成18年06月01日
 敷地面積：7,125.00平方メートル
 建築延床面積：2,821.01平方メートル

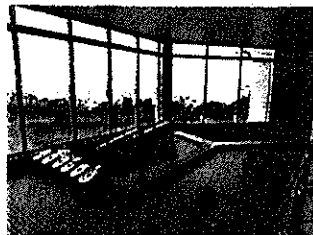
調査研究費

施設概要

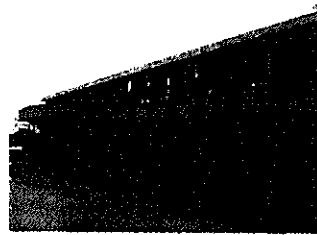
施設名	面積	備考
デイサービスセンター	499.14㎡	15名定員
生活支援ハウス	266.02㎡	居室7部屋 14名定員
へき地保育所	124.07㎡	30名定員
宿泊施設（2F）	750.67㎡	●宿泊部屋（和室7部屋・和洋室3部屋うちバリアフリー1部屋） ●62名定員
浴場	230.00㎡	男女別
体育館	826.76㎡	バレーボール、バスケット、バトミントン等
屋外炊飯棟	46.00㎡	バーベキュー等
ウェイトトレーニング場	78.35㎡	バーベル等器具備付
駐車場台数	22台（普通車18台、大型車3台、身障者用1台）	



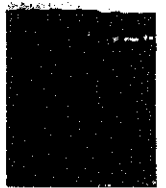
デイサービス・食堂フロア



大浴場



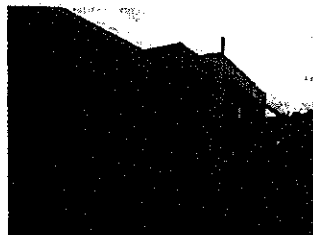
体育館



運動場



屋外炊飯棟



ウェイトトレーニング場

楚洲あさひの丘 行事

▼年月選択





ジャパウォーク参加証

商品コードJW-OH0160A

やんばる世界遺産にちむどんどん!【4・5月出発・沖縄県民限定価格!・基本コース10:00発】世界自然遺産登録地を電気バス「やんばる黄金(くがに)号」で行くガイドツアー

代表者	タイラ ショウイチ様
ご予約番号	BZ - 1081754
ご予約日	2022年05月12日
ご予約時間	10:00
ご予約人数	5
送迎	なし
集合場所・住所	集合場所:「道の駅ゆいゆい国頭」の敷地内の国頭村観光協会内にて、ガイドが受付を行います。 集合時間:9:45(出発時間10:00の15分前)
運営会社	(株)JAL JTAセールス
運営会社電話番号	098-857-2111
参加者	タイラ ショウイチ様 59歳 男性 ジロク マサタカ様 47歳 男性 ナカソネ サトル様 63歳 男性 アラカキ コウエイ様 58歳 男性 オナガ タケノリ様 34歳 男性
旅行代金・料金明細	おひとり様 4,900円 × 5
料金合計	24,500 円

旅行代金・料金領収済

株式会社 JAL JTA セールス
JAPAWALK・JTAP予約センター
TEL:098-857-2111◎営業時間
9:00~18:00(年中無休)

閉じる



買い物かご

お問い合わせ

ガイド付きエコツアー ▶ やんばる世界遺産にちむどんどん！【4・5月出発・沖縄県民限定価格！・基本コース10:00発】世界自然遺産登録地を電気バス「やんばる黄金（くがに）号」で行くガイドツアー

やんばる世界遺産にちむどんどん！【4・5月出発・沖縄県民限定価格！・基本コース10:00発】世界自然遺産登録地を電気バス「やんばる黄金（くがに）号」で行くガイドツアー



クリーンエネルギーのEVバスで、やんばるの森の中を時速20キロ以下でゆっくり走行します。

料金 **4,900円**（税込）～

開始時間	集合時間：9:45（出発時間10:00の15分前）
所要時間	約2時間
参加不可年齢	0～3歳
予約締切	前日の16時45分
おひとり様OK	



バスでラクラク自然体験ツアー！！ガイドと一緒にやんばるの森で森林浴（道の駅ゆいゆい国頭発）

世界自然遺産登録地、沖縄本島北部の「やんばる」。多くの希少な動植物が生息・生育している亜熱帯照葉樹林の森の奥深くへ、環境への影響を配慮したCO2排出ゼロの電気バスで行くツアー。バスは「道の駅ゆいゆい国頭（くがにがみ）」からスタートするおよそ2時間のコース地元ガイドと一緒に乗車しご案内します。世界自然遺産登録地を見渡せる絶景ポイントでは、一時下車して緑深い森の中で深呼吸。また林道の途中では森林ウォークも楽しんでいただけます。体力に自信がなくても安心して参加できる自然体験バスツアーで、やんばるの森の息吹を感じてみてはいかがでしょうか。

（沖縄県民限定価格）

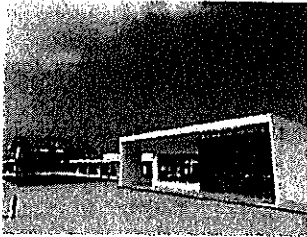
通常旅行代金7,800円→月～金発→4,900円/土・日発→5,900円 おひとり様・（4/29～5/5GW期間）5,900円

プラン詳細

旅行代金・料金	7,800円→ 4,900円 （税込）～
代金に含まれるもの	バス乗車代・ガイド代・消費税等諸税
開始時間	集合時間：9:45（出発時間10:00の15分前）
所要時間	約2時間
参加不可年齢	0～3歳
最小催行人数	2名
集合場所・時間	集合場所：「道の駅ゆいゆい国頭」の敷地内の国頭村観光協会内にて、ガイドが受付を行います。集合時間：9:45（出発時間10:00の15分前）
ホテル送迎	なし
住所	国頭村観光協会

駐車場 あり (無料)
開催期間 2021年04月12日 ~ 2022年05月31日
予約締切 前日の16時45分
 (締切後はリクエスト又は受付終了になります)
持参するもの ・自然の中を歩きますので、服装は長袖・長ズボンおよびスニーカーなど歩きやすい靴でご参加ください。 ・虫刺されスプレーなどのご持参をおすすめします。 ・雨などが予想される場合は雨合羽をご持参下さい。 ・飲み物

📅 スケジュール (ツアーの流れ)



集合 (9:45) 「道の駅ゆいゆい国頭」敷地内にある国頭村観光協会内にて受付。
 「道の駅ゆいゆい国頭」敷地内にある国頭村観光協会内にてガイドが受付を行います。
 バスのご乗車前に、検温、健康チェックシートのご記載、環境保全に関する「やんばる誓約書※」にご署名をお願いいたします。※詳細は「その他ご案内」をご参照ください。



出発 (10:00)
 「やんばる黄金(くがに)号」にご乗車し、やんばるの亜熱帯の森へ。CO2排出ゼロで自然にやさしい電気バスで、およそ時速20キロ以下で走行します。



森林ウォーク：大国林道
 林道の途中で下車し、地元ガイドとともに森林ウォークをお楽しみいただけます。下車場所はその日の状況によって変わります。



マイナスイオンたっぷりの森林浴をお楽しみください。
 下車時間/約2カ所 約30分

📅 空き状況・代金カレンダー

ご希望の日程をクリックすると、代金の詳細と空き状況を確認できます。ご予約の方も、まずはご希望の日程をクリックしてください。

2022年05月							2022年06月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7	29	30	31	1	2	3	4
8	9	10	11	12	13	14	5	6	7	8	9	10	11
15	16	17	18	19	20	21	12	13	14	15	16	17	18
22	23	24	25	26	27	28	19	20	21	22	23	24	25
29	30	31	1	2	3	4	26	27	28	29	30	31	1

○ 残 10 以上 1 ~ 9 残実数 ■ リクエスト(お申込み後JPAWALK より予約の可否をご返答します)※1 ✕ 満員または受付終了 ◻ 進行なし

📍 アクセス

26°43'58.2"N 128°10'13.1"E

1599 1 Okuma, Kunigami, Kari, q381
 Distric 1 Okuma 999-1412

Directions

View larger map

領 収 証



2022年05月30日

おきなわ南風 様

金額	¥ 5 0 , 0 7 0 ※
----	-----------------

但し ホテルパック代金として
【クレジットカードご利用】

上記の金額正に領収いたしました。

Ref.No. 0000176928 予約No. 647793

御注意

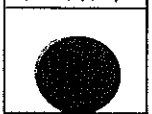
1. 手書きのもの並びに金額を訂正したものは無効とします。
2. 社用印、担当者印なきものは無効とします。

観光庁長官登録旅行業第411号
株式会社 国際旅行社
八重山営業所
〒907-0023
沖縄県石垣市石垣
270-30

TEL:0980-82-5931

FAX:0980-82-1069

担当者印



5/31~6/2 石垣・西表視察ホテルパック代
(一人あたり 21,900円×2名=43,800円)
・平良昭一 議員
・翁長雄治 議員

※1人分キャンセルチャージ代6,270円を除く43,800円を充当

¥43,800-

参加者飛行機時間

	氏名	那覇→石垣(5/31)	石垣→那覇(6/2)
①	^{タイラ} 平良 ^{ショウイチ} 昭一	ANA1761便7:30発 ～8:30着	ANA1780便17:50発 ～18:50着
②	^{ナカソネ}仲宗根 ^{サトル}悟	ANA1761便7:30発 ～8:30着	ANA1780便17:50発 ～18:50着
③	^{オナガ} 翁長 ^{タケハル} 雄治	ANA1761便7:30発 ～8:30着	ANA1780便17:50発 ～18:50着
④	^{ジロク} 次呂久 ^{マサタカ} 成崇		

→CXL

※宿泊先:石垣市(ベッセルホテル) 西表島(さわやか荘)

領 収 証

おきなわ南風

様

No. _____

★¥ 3,000 -

内 訳	
現金	
小切手	/
手 形	/
消費税額等(%)	

但 入 場 料 と し て

R 4 年 5 月 3 1 日 上記正に領収いたしました

収入印紙

石垣やいま

沖縄県石垣市字名蔵967

TEL(0980)82-8792

コクヨ ウケ-98

石垣やいま村入場料(一人当たり1,000円×3名分=3,000円)

- ・平良昭一 議員
- ・次呂久成崇 議員
- ・翁長雄治 議員

※調査研究に係る費用のため全額充当

¥3,000-

領収証

2022年 6月 1日

おきなわ南風 様

金額 ¥ 11,880-

但し、石垣～竹富・小浜・黒島・大原・上原・鳩間 航路旅客運賃として
上記金額領収致しました。

営 2.12.20,000 (200冊)



八重山観光フェリー株式会社
〒907-0012 沖縄県石垣市美崎町1-1-1
電話 (0980) 82-5011

【石垣・西表視察(5/31～6/2)】

石垣⇄西表(大原)フェリー往復運賃 (1人あたり3,960円×3名=11,880円)

- ・平良昭一 議員
- ・次呂久成崇 議員
- ・翁長雄治

※調査研究に係る費用のため全額充当

¥11,880-

領 収 証		№ 05084							
おきなお南風 殿		2022年6月1日							
領収金額	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%; text-align: center;">百万</td> <td style="width: 10%;"></td> <td style="width: 10%; text-align: center;">千</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">9</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">5</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">0</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">円</td> </tr> </table>	百万		千	9	5	0	円	現金 ¥9,500
百万		千	9	5	0	円			
但しレンタカー代として		カード							
上記の金額正に領収致しました。		振込							
収入 印紙	西表島交通株式会社 〒907-1434 沖縄県八重山郡竹富町南風見20番地 本 社 (0980) 85-5601 石垣事務所 (0980) 85-5305 貸切バス・路線バス (0980) 85-5305 タクシー (0980) 85-5305 レンタカー【大原】(0980) 85-5111 【上原】(0980) 85-5111 西表島観光案内所 (0980) 84-7320 整備工場【大原】(0980) 85-5302 【船浦】(0980) 85-6923	係							

ENEOS

納品書(領収書)
2022年06月02日 08:53

売上
満タン証明 様 M
6-980158-10006-000
現金固定
車両番号 実車番
0026-00
レギュラーガソリン P-03
8.56L 182円
¥1,557
(消費税10%対象 ¥1,557)
消費税等 ¥156
合計 ¥1,713
釣銭 10000-8287 5000-3287
2000-287
現金で支払った場合は領収書をお返し下さい。

- 【石垣・西表視察(5/31~6/2)】
- ・レンタカー代(6/1~6/2利用) 9,500円
 - ・ガソリン代 1,713円
 - 合 計 11,213円

株式会社 玉盛商会 南風見SS
 沖縄県 八重山郡 竹富町
 字南風見201-38
 TEL:0980-85-5225 SS-980158
 本社No 4323-01 テレマNo9968-9970
 023- 2022/06/02

※調査研究に係る費用のため全額充当

¥11,213-

領 収 証

No. _____

おきなわ南風 様

2022年 6月 1日

★ ¥ 23,100-

但し 宿泊代 として

上記正に領収いたしました

内 訳
税抜金額
消費税額等(%)

民宿 さわやか荘

代表 川 満 晃 弘

〒007-1541 沖縄県八重山郡竹富町字上原10-448

TEL (0980)85-6752/FAX(0980)85-6659

コクヨ ウケ-78

6/1~1泊 西表島 宿泊代金(3名分)

- ・平良昭一 議員
- ・次呂久成崇 議員
- ・翁長雄治 議員

※調査研究に係る宿泊のため全額充当

¥23,100-

領 収 証

みどりわ南風

様

No. _____

★ ¥6,600-

但 ボート料金として

2022年6月1日 上記正に領収いたしました

内訳	税率	金額(税抜・税込)
	%	消費税額等
	税率	金額(税抜・税込)
	%	消費税額等

(資)浦内川観光

代表社員 平 良 彰 健

〒907-1541 沖縄県八重山郡竹富町上原870-3
TEL(0980)85-6154 / FAX(0980)85-6921

収 入
印 紙

コクヨ ウケ-1097

【石垣・西表視察(5/31~6/2)】

世界自然遺産地域視察 浦内川⇄軍艦岩ボート代
(1人あたり2,200円×3名=6,600円)

- ・平良昭一 議員
- ・次呂久成崇 議員
- ・翁長雄治 議員

※調査研究に係る費用のため全額充当

¥ 6,600-

石垣市建設部港湾課
離島ターミナル第一駐車場

令頁 収 証

精算機 #01	A 精算No.001100
発券機 #01	発券No.013995
入庫時刻	2022年 6月 1日(水) 07:51
出庫時刻	2022年 6月 2日(木) 10:17
駐車時間	1日 2:26
駐車料金	A料金 2,000円
=====	
合計	2,000円
現金領収額	2,000円
お預り	2,000円
お釣り	0円

またのご利用をお待ちしております。

【石垣・西表視察(5/31~6/2)】

・駐車場代金1日分(6/1~2)

※西表滞在中、石垣で使用中の車を港に駐車
※調査研究に係る費用のため全額充当

¥ 2,000-

視察調査報告書

平良 昭一

経費区分	視察調査費			
年月日	令和4年5月31日(火)～6月2日(木)			
場所	石垣市・竹富町			
相手方	環境省国際サンゴ礁モニタリングセンター山本上席自然保護官・與那城自然保護官、西表野生生物保護センター内野自然保護官・福地保護管理企画官、一般財団法人西表財団河合理事長、県立八重山病院篠崎院長他			
目的	軽石・海岸漂着ごみ視察、外来種動植物の現状と防除対策、希少野生動物のロードキル対策、世界遺産地域河川環境調査、県立八重山病院の課題			
日程概要	月日(曜日)	時間	場所	内容
	5月31日(火)	11:00	環境省国際サンゴ礁研究モニタリングセンター	業務概要説明・外来種動植物の現状と課題、石垣市内外来植物現場視察
		16:30	ベッセルホテル石垣島到着	宿泊
	6月1日(水)	9:30	西表野生生物保護センター	業務概要説明・希少動物ロードキル対策・西表島内環境保護事業視察
		17:00	住吉地区さわやか荘到着	宿泊
	6月2日(木)	10:30	石垣漁港内視察	船揚げ場老朽化施設視察
		13:00	県立八重山病院	意見交換会
内容	石垣島・西表島の海岸の軽石と漂着ごみの調査視察。外来種動植物の侵入の現状調査とその対策についての意見交換、カンムリワシとイリオモテヤマネコのロードキル対策の視察。世界自然遺産地域内の放置カヤックの現状視察と河川環境調査、密漁パトロール対策、パイオトイレブス視察、石垣漁港内の船揚げ場老朽化施設視察、県立八重山病院の問題点対策に関する意見交換会。			
成果及び所見	石垣島伊野田漁港付近の海岸線の軽石対策が遅れている。また漂着ごみが長い海岸線続いており、地域住民の力だけでは無理でありその対策が急務。環境省職員より、石垣島地内での外来種動植物についての説明を受けた。ツクヒヨドリ、ナガエツルノゲイトウ、ボタンウキクサが繁殖しており、その現場と対策の状況を視察。ツクヒヨドリは繁殖力がすごく、元々あった植物を覆いながら猛烈な勢いで広がり、防除時期は花をつける前の11月までに行う必要がある事からそのタイミングも重要である。翌日西表島の野生生物保護センターで業務内容と野ヤギ問題、カンムリワシとイリオモテヤマネコのロードキル対策についての説明を受けた。野ヤギ被害はかなり深刻で、世界自然遺産内の植物が絶滅する恐れもあり、抜本的な対策が急務。カンムリワシ・イリオモテヤマネコのロードキル対策は道路をゼブラゾーン改良する事によりその効果が試されている。特にヤマネコ対策の道路脇の簡易柵効果は今後の期待大である。高那海岸の海岸漂着ごみの現状は、そのごみの大きさと量にショックが大きかった。ほぼ外国からの漂着ごみであり到底地元自治体やボランティアの対応では解決できない。国家間の問題にであり、国境の防衛だけではなく積極的に国が対応すべきであり、今後県が国に要請すべきだと思う。その後、世界自然遺産地域内の放置カヤックの現状視察と河川環境調査、密漁パトロール対策、パイオトイレブス視察を行った。放置カヤックは野放し状態になった付けが回ってきたもので、かなりの労力と処分するには島外に持ち出さなければならない事から莫大な予算確保が必要になる。調査船に乗り河川環境調査、石垣漁港内の船揚げ場老朽化施設視察、県立八重山病院の問題点対策に関する意見交換会。離島における医療従事者確保のための県立八重山病院職員住宅の確保は必要条件といえる事や救急ヘリのヘリポートを八重山病院内敷地に常時使用出来る体制を構築していただきたい旨の要請があった。この件は早急に県と調整する必要性があり今後会派として取り組む必要がある。			
備考	環境省と沖縄県環境部の連携がスムーズに行っていない状況が感じられる。双方の連携体制を調整する必要がある。			

視察調査報告書

経費区分	視察調査費			
年 月 日	令和4年5月31日（火）～令和4年6月2日（木）			
場 所	○石垣市 ○竹富町			
相 手 方	○環境省石垣自然保護官事務所 上席自然保護官・離島希少種保全専門官：山本以智人氏 他：仲本光寿氏、與那城博氏、大嶽若緒氏、 ○環境省沖縄奄美自然環境事務所西表自然保護官事務所 自然保護官：福地壮太氏、内野裕弥氏 ○一般財団法人西表財団：河合正憲理事長 ○沖縄県立病院：篠崎裕子院長、石田浩子副院長、 竹島茂人救急科部長、名嘉律子看護部長			
目 的	○八重山の漂着ゴミの現状と外来種対策の取組みと現場視察 ○沖縄県立病院の医療体制と課題について			
日程概要	月日(曜日)	時 間	場 所	内 容
			別紙のとおり	
内 容	<ul style="list-style-type: none"> ・八重山諸島の海岸漂着ゴミの現状と課題・取組みについて ・世界自然遺産地域内の自然環境保全の取組みについて ・希少動植物保護の取組みと外来種動植物の現状と対策について ・放置カヤック問題と現場視察 ・県立八重山病院の医療体制と課題について 			
成果及び所見	別紙のとおり			
備 考	次呂久成崇			

【成果及び所見】

次呂久 成崇

○伊野田漁港及び海岸の海岸漂着ゴミと軽石の現場視察

伊野田海岸は石垣島の東側海岸になり太平洋に面している。海岸には軽石と漁具や発泡スチロール、木材など多くの漂着物で視界で確認できる海岸およそ数キロにわたり確認できた。地元の住民やボランティアにより年に数回、回収作業が行われているが定期的な回収作業が求められている。

○環境省国際サンゴ礁研究モニタリングセンター視察

西表石垣国立公園は日本最南端国立公園で原生状態に近い亜熱帯性常緑広葉樹林や我が国最大規模のマングローブ林、サンゴ礁など活力に満ちた豊かな自然環境からなる亜熱帯特有の自然景観と、このような自然環境の中で日々育まれてきた伝統が息づく人文景観が特徴となっている。

公園には日本最大規模のサンゴ礁域である石西礁湖も含まれている。しかし、その石西礁湖は、赤土流出などの陸域から環境負荷、高水温等による白化、オニヒトデの大量発生、サンゴ礁海域をレジャー利用する観光客の増加によるサンゴ礁への負荷など課題が山積している。このような状況から行政や地元住民、市民団体や漁業や観光業関係の団体、研究者が集まり発足した協議会の自然再生活動の取組み状況などについて説明を受けた。

外来種対策については、特定外来種生物に指定されているツルヒヨドリと世界自然遺産登録された西表島の保護区内で繁殖するノヤギ、近年増加しているカンムリワシとイリオモテヤマネコの交通事故死の現状と課題、取組みについて説明を受けた。その後、実際に繁殖が確認されたツルヒヨドリの現場視察と防除作業の取組み等について現場で説明を受け、実際に手にとってツルヒヨドリの確認をした。ツルヒヨドリは一日で10センチほど伸びながら葉を広げていく驚異的な繁殖力で在来生態系だけではなく農作物にも大きな被害を及ぼす可能性があり、発見したらすぐに防除しなければならぬ植物で世界の侵略的外来巣ワースト100にあげられている。一つの花から4~6個の種をつくり一つの株は一年間で25m四方に広がることから花をつける前の11月までに行うことが望ましい。また、西表島のノヤギについても保護区内であることから捕獲ができず繁殖し、現在400~500頭のノヤギが生息し生態系にも影響が出始めている。ツルヒヨドリとノヤギについては繁殖時期前の対処が重要であることから早急に取り組む必要を感じた。

イリオモテヤマネコやカンムリワシは住民との生活の場が近接しているため、交通事故死が絶えない現状がある。行政や関係団体が協力し効果的な管理・取組みが急務だが現段階では効果的な対策が手詰まり状態となっている。地域住民をはじめ、環境省や県、町とも連携し環境保全の取組みとあらたな連携体制の構築が必要だと感じた。

世界自然遺産登録に登録されたら終わりではなく、これからどのようにこの遺産を次世代に引き継いでいくのかが今まさに問われているということを感じ、考えさせられた。机上での議論と現場での苦悩と取組みにもギャップがあり、この特有の自然環境をどのように保全していくのか効果的で実行力のある計画と取組みが求められている。

○県立八重山病院の医療体制と課題について

これまでの新型コロナウイルス感染症対応と急患搬送ヘリポートについて、現場の状況及び取組みと今後の課題について意見交換を行った。

八重山圏域の新型コロナウイルス感染症の対応については、かりゆし病院は発熱外来・PCR検査センターの役割、石垣島徳州会病院は軽症者の入院・治療、県立八重山病院は中等症・重症者の入院・治療を行う病院としてそれぞれ役割分担を行い対応してきた。コロナ患者が増えた場合でも救急対応は維持しなければならないため、医師及び看護師を確保するため診療制限を行い対応してきた。予定検査や手術を延期したり、外来を電話診療に切り替えるなど苦慮した様子が伝わってくる。現場の対応と取組みから次の課題が浮き彫りとなった。①離島では医師及び看護師が慢性的に不足しているため、コロナ対応に特化することができず、周産期及び救急対応等必要な医療体制を維持するためには人員確保が必要である。②離島診療所には医師が1名しかいないため、島内で陽性者を治療することは難しく、感染症患者の搬送手段を担保する必要がある。以上のことから、今後の対応として初期対応（早期発見・早期介入）が重要であり、自治体や医療機関、海上保安庁や自衛隊などの各関係機関との日頃からのコミュニケーション・情報共有を行う。また離島では、限られた医療資源を有効に活用するために地域で病床の効率的な運用を検討しなければならないなど現場の声と取組みについての意見交換は有意義であった。

急患搬送ヘリポートについては現在の暫定ヘリポートを病院敷地内に移したかさ上げ式にするか、現設置場所にするかなど石垣市や竹富町、与那国町それぞれの自治体や急患搬送する海上保安庁や救急隊、受入れ側の県立病院で意見が異なり難航している状況がわかった。人命を1分1秒でも早く救うため、また現場で医療に従事する職員の声も踏まえあらためて課題の整理と関係機関の

おきなわ南風
翁長雄治

◎八重山視察

昨年から県内を襲った軽石被害について視察をした。本島内での被害が大きく取りざたされているが、離島においてはその処理方法など多くの課題が山積していることがわかった。特に収集した後の処理についての方針が確立されておらず、ビーチ内に収集した袋が置かれている状況は観光立県としても由々しき事態と言える。処理、活用両面からのアプローチが必要であると考えます。

漂着ゴミについて、八重山地域では大きな社会問題となっている。潮の流れで海外からのゴミが漂着する中で、その処理費用がどこになるのかという課題があり、ビーチクリーンを行っても回収ができない状況が続いている。喫緊の課題として県は取り組むべき事案であると考えます。

特定外来種について、現在やんばる等でも大きな課題になっているが、八重山地域でも大きな課題となっている。ツルヒヨドリなど外敵がいない植物は八重山の在来種を覆い被せるように広がっている。現在、環境省などにより地道な駆除作業を行っているが、その広がりや速さに追いついていない状況となっている。在来種を守ることは生態系を守り次世代に地域の自然をつないでいく重要な責務であることから、国、県において効率的な駆除作業や根絶に向けて早急に動き出す必要がある。

世界自然遺産に登録された西表島では、植物の外来種の他にも野ヤギの問題が大きくなっている。密林の中で過ごしている事と、繁殖力、食欲がすごく、また外敵となる動物もいないことから現在何頭くらいの群れになっているのかも想定することしかできないとのこと。世界的に見ても貴重な西表島の自然環境だが、大きな被害が出ている。現状課題を解決する手立てがなく、早めの対策チームの立ち上げなどが必要ではないかと考える。

また、西表島においては観光客に人気のあるカヤックでの溪流下りも、業者によるカヤックの放置が起こっている。竹富町においても登録制度などを行っているが解決には至っていない。

その他、生き物のロードキルなども課題となっている。

世界自然遺産に登録をしたことが、かえってオーバーツーリズムとなってしまう自然環境を守れないとなると本末転倒である。登録をゴールとするのではなく、スタート地点として改めて環境を守ると言うことを全体にと周知、共有する必要がある。その為にも、その意義を県から発信し、指針を示す必要があるのではないかと考える。

県立八重山病院について、離島医療の厳しさを再認識した。特に、緊急搬送については【八重山病院→石垣空港→那覇空港→本島内病院】と大きな時間ロスになっている。県立八重山病院から本島内病院への大型ヘリでの搬送が可能となれば、約1時間の短縮ができる。また、県立八重山病院は石垣島南部にあり、北部からの搬送となればさらに時間を要することになる。大型ヘリコプター対応のヘリポートの整備などを急ぐ必要がある。

本県は、日本本土で言えば九州から中部地方あたりまでの範囲をカバーする必要がある。離島医療の拡充は、費用対効果の観点ではなく、いのちを守る為にも優先事項として取り組む必要があると考える。

会派:おきなわ南風視察 石垣・西表出張行程表

日	時刻	内容	備考	
5月31日	7:30	那覇空港 発		
	8:30	石垣空港 着		
	8:40	石垣空港 発	車は次呂久手配	
	9:40	伊野田漁港	軽石・海岸漂着ゴミ視察	
	11:00	環境省国際サンゴ礁研究モニタリングセンター	センター見学、業務概要説明	
	13:00	センター発		
	13:15	バナナ公園エメラルドの丘展望台	国立公園概要説明	
	13:30	バナナ公園エメラルドの丘展望台 発		
	13:45	浦田原排水路	ナガエツルノゲイトウ視察	
	14:00	やいま村	カンムリワシリハビリケージ視察	
	14:30	やいま村 発		
	15:00	宮良川	ツルヒヨドリ・ボタンウキクサ視察	
15:30	宮良川 発			
16:30	石垣市内ホテル着	ベッセルホテル		
	7:50	石垣市内ホテル発		
6月1日	8:30	石垣港離島ターミナル 発	安栄観光 フェリー	
	9:10	大原港 着		
	9:15	大原港 発	レンタカー賃借	
	9:30	西表野生生物保護センター	業務概要説明	
	10:30	西表野生生物保護センター 発		
	10:45	古見岳登山道	密猟、ノヤギ対策説明	
	11:00	パイヌマヤリゾート	ツルヒヨドリ視察	
	11:30	ヒナイ川駐車場	トイレブース、放置カヤック視察	
		13:00	上原港発	
		13:30	浦内川→軍艦岩	ボートによる世界遺産地域視察
		15:30	浦内川発	
		16:00	白浜集落視察	
	16:10	白浜集落 発		
	17:30	住吉集落ホテル 着	さわやか荘	
6月2日	9:30	大原港 発	レンタカー返却	
	10:10	石垣港 着		
	10:30	石垣漁港		
	13:00	沖縄県立八重山病院意見交換会	車は次呂久手配	
16:30	沖縄県立八重山病院出発			
17:50	石垣空港 発			
18:50	那覇空港 着			

領 収 証

No. Web221007134611
発行日: 2022年10月07日 /

平良 昭一 様

¥41,300-

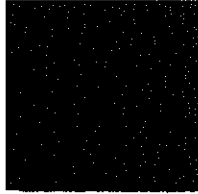
お支払い方法: クレジット決済

但し、航空券代および宿泊代として

上記金額 正に領収いたしました。

ANA X株式会社

〒103-0027 東京都中央区日本橋2-14-1
フロントプレイス日本橋



AW521254
①お客様用

【鹿児島視察(10/8~10/10)ホテルパック代

・平良昭一 議員

※調査研究に係る費用のため全額充当

¥41,300-

領 収 証

No. Web221007134532
発行日: 2022年10月07日

次呂久 成崇 様

¥41,300-

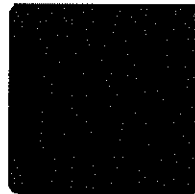
お支払い方法: クレジット決済

但し、航空券代および宿泊代として

上記金額 正に領収いたしました。

ANA X株式会社

〒103-0027 東京都中央区日本橋2-14-1
フロントプレイス日本橋



AW521254
①お客様用

【鹿児島視察(10/8~10/10)ホテルパック代

・次呂久 成崇 議員

※調査研究に係る費用のため全額充当

¥41,300-

領 収 証

No. Web221007134644
発行日: 2022年10月07日

仲宗根 悟

様

¥41,300-

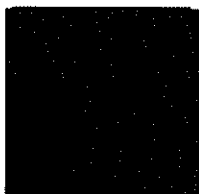
お支払い方法: クレジット決済

但し、航空券代および宿泊代として

上記金額 正に領収いたしました。

ANA X株式会社

〒103-0027 東京都中央区日本橋2-14-1
フロントプレイス日本橋



AW521254
①お客様用

【鹿児島視察(10/8~10/10)】ホテルパック代

・仲宗根 悟 議員

※調査研究に係る費用のため全額充当

¥41,300-

領 収 証

No. Web221007134721
発行日： 2022年10月07日

新垣 光栄

様

¥41,300-

お支払い方法： クレジット決済

但し、航空券代および宿泊代として

上記金額 正に領収いたしました。

ANA X株式会社

〒103-0027 東京都中央区日本橋2-14-1
フロントプレイス日本橋



AW521254
①お客様用

【鹿児島視察(10/8～10/10)ホテルパック代

-新垣光栄 議員

※調査研究に係る費用のため全額充当

¥41,300-

領 収 書	
Recipient	わきなわ南風 様
年月日	2022.10.-8
金額	¥85,120
[クレジット扱い]	
購入商品	JR乗車券類 JR tickets
(11359~41362 18枚)	
九州旅客鉄道株式会社	
博多駅	
博多駅西MV2発行 61364-02	
印紙税申告納 付につき博多 税務署承認済	

【鹿児島視察(10/8~10/10)】

新幹線(博多⇄鹿児島中央)往復運賃 (1人あたり10,640円×4名=85,120円)

- ・平良昭一 議員
- ・次呂久成崇 議員
- ・仲宗根悟 議員
- ・新垣光荣 議員

※調査研究に係る費用のため全額充当

¥85,120-

[領収書]
 ニコニコレンタカー
 鹿児島中央駅西口店
 鹿児島市西田2丁目22-1
 TEL:050-3803-5653

2022/10/09 07:51:02
 レジ:0002 担当:0004
 伝票名:伝票00024990
 取引No:000220221008185740587

ありがとうございました

24時間	コース	4,070円		
		¥4,070	1点	¥4,070
12時間	コース	2,635円		
		¥2,635	1点	¥2,635
2日	2,200円			
		¥2,200	1点	¥2,200 (※当外)

小計			3点	¥8,905
合計				
				¥8,905 /
	(内消費税等			¥809)
	(10%標準対象			¥8,905)
	(内消費税等			¥809)
	事前クレジット決済			¥8,905
	お支払い			¥8,905
	お釣り			¥0

上記正に領収いたしました

ENEOS

全国一律

南国殖産(株)
 中洲通SS
 鹿児島県鹿児島市上之園33-1
 TEL:099-253-9741

2022/10/10(月)13:53
現金フリー おきなわ南風 様
 4-582008-99995 395265 0000
 売上 現金フリー 手
 レギュラー
 021000 ¥3065
 16.75L @183.0 L- 3 N- 7

小計 ¥3,065
 (10%対象 ¥3,065
 内消費税 ¥279)
合計 ¥3,065 /

上記にて領収書とさせていただきます
 車検もとにかく便利でお得
 当店にお任せ下さい。。。
 No.1688 担当:0011
 POS番号01
 2022/10/10

【鹿児島視察(10/8~10/10)】

- ・レンタカー代(10/9~10利用) 6,705円
 ※2,200円は補償費の為充当外
- ・ガソリン代 3,065円
 ※調査研究に係る費用のため全額充当

合計 9,770円

¥9,770-

領収書 RECEIPT

発行日 ISSUED 2022/10/09 /

鹿児島ワシントンホテルプラザ
鹿児島市山之口町12-1 Tel (099)225-8111
12-1YAMANO-KUCHI-CHO,KAGOSHIMA,JAPAN
ワシントンホテル株式会社

ビル番号 215135

お名前 上様 **おきつわ南風**
NAME

部屋番号 ROOM NO.	到着日 ARRIVAL	出発日 DEPARTURE	宿泊人数 PERSONS
9515	22/10/08	22/10/10	

領収金額 RECEIVED THE SUM OF **¥1,500**

(内消費税 TAX ¥136)

ありがとうございました。
またのご利用をお待ち申し上げます。
Thank you for your patronage.
We look forward to serving you again.

印紙税申告納
付につき千種
税務署承認済

(Folio: 鹿児島市千種区)

日付 DATE	摘要 DESCRIPTION	単価 PRICE	数量 QTY	金額 AMOUNT
22/10/09	駐車料金	1,500	1	1,500
	現金	1,500	1	1,500

ご利用合計 AMOUNT TOTAL	お支払合計 PAID TOTAL	ご請求残高 BALANCE DUE
1,500	1,500	0

入庫後は名ドアに表示してある非常口と
2方向の避難経路をご確認下さい。

【鹿児島視察(10/8~10/10)】 ホテル駐車場利用料金10/9~1泊分

※調査研究に係る費用のため全額充当

¥1,500-

ご利用ありがとうございます。



料金所では一旦停車してください。

領 収 書

料金所 溝辺鹿児島空港

お問い合わせは、西日本お客さまセンター
フリーダイヤル 0120-924-863
上記番号をご利用にならないお客さまは
06-6876-9031 (通話料有料)

22年10月 9日 8時46分

車種 普通

通行料金 ¥1,090-
(現金)

-入口料金所- 鹿児島本線
通行料金は消費税10%対象です
西日本高速道路株式会社
大阪府大阪市北区堂島1-6-20
取扱番号204-01340827-00

ご利用ありがとうございます。



料金所では一旦停車してください。

領 収 書

料金所 鹿児島本線

お問い合わせは、西日本お客さまセンター
フリーダイヤル 0120-924-863
上記番号をご利用にならないお客さまは
06-6876-9031 (通話料有料)

22年10月 9日 21時05分

車種 普通

通行料金 ¥1,090-
(現金)

-入口料金所- 溝辺鹿児島空港
通行料金は消費税10%対象です
西日本高速道路株式会社
大阪府大阪市北区堂島1-6-20
取扱番号228-00462034-00

【鹿児島視察(10/8~10/10)】高速道路利用料金

鹿児島本線 → 溝辺鹿児島空港 1,090円

溝辺鹿児島空港 → 鹿児島本線 1,090円 合計2,180円

※調査研究に係る宿泊のため全額充当

¥2,180-

領 収 書

令和4年10月 9 日

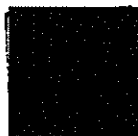
おまねわ南風 様

¥4,000-

但し 駐車料金 として

上記正に領収いたしました。

A・EIGHT
899-6502
霧島市牧園町



【鹿児島視察(10/8~10/10)】

・駐車場代金 (全国和牛能力共進会会場での駐車場代金1台分)

※調査研究に係る費用のため全額充当

¥4,000-

視察調査報告書

経費区分	視察調査費			
年 月 日	令和4年10月8日（土）～令和4年10月10日（月）			
場 所	○鹿児島県霧島市牧園町（第12回全国和牛能力共進会会場）			
相 手 方	○沖縄県 ○沖縄県家畜改良協会 ○沖縄県畜産振興公社 ○沖縄県和牛改良組合			
目 的	「全国和牛能力大会」の概要と会場視察、経済効果等の調査・研究を行うため。			
日程概要	月 日(曜日)	時 間	場 所	内 容
			別紙のとおり	
内 容	○第12回全国和牛能力共進会の概要について ○経済波及効果及び課題について			
成果及び所見	別紙のとおり			
備 考				

【成果及び所見】

○「全国和牛能力共進会」は、和牛日本一を決めるため5年に一度開催される「和牛の祭典」で全国の優秀な和牛を一堂に集めてその優秀性を競う大会である。審査は雄牛、雌牛の姿・形を審査する「種牛の部」と肉質等を審査する「肉牛の部」、牛の審査と全共に向けた取組を総合評価する「高校及び農業大学校の部」があり、全国の優秀な和牛を一堂に集めて改良の成果やその優秀性を競うのが目的だ。審査は、種牛（雄牛・雌牛）の姿・形の体型の良さなど、改良の成果を月齢別に審査する「種牛の部」と、肉質を審査する「肉牛の部」がある。前回大会では、復興特別出品区として「高校の部」が開催されましたが、第12回鹿児島大会から「高校及び農業大学校」の部として新設され本県からも南部農林高校が参加した。全国の和牛関係者にとって、この大会で優秀な成績を収めることは、和牛ブランド力の向上につながることから最も重要な大会となっており、会場の熱気は想像をはるかに上回るものであった。

今回、県内から種牛部門に10頭、肉牛部門に4頭の計14頭が出品された。上位に入賞すれば沖縄の和牛への注目度も高まり、ブランド力向上などが期待される。今回の開催地の鹿児島県は沖縄から比較的近く、海上輸送はあるものの移動による牛のストレスは一定の軽減が見込まれ、上位入賞の期待もかかっていた。その中で八重山から25年ぶりの出場となる肉用牛の部の下地太さん（竹富町）出品の「しもじ51」が種牛の月齢が14～17カ月未満で成果を競う第2区で、県勢過去最高位となる優等4席に入賞した。

今回の鹿児島大会は、開催直前まで新型コロナウイルス感染症拡大の影響が懸念され、各種感染症対策がとられた中での開催であったにもかかわらず、天候にも恵まれ、延べ約31万人と多くの来場者で賑わい、その経済波及効果は約66億3千万円。コロナ禍における各種制限がかかる生活が長く続いたが、改めて人も牛も一堂に会することができる有り難さ、そしてその喜びについても実感した大会であった。また、今大会から新設された特別区（高校および農業大学校の部）の出品に関わる全24校の学生達が全国からこの種牛会場に集結し、精一杯の取り組み発表と出品牛への熱い想いで会場は活気と熱気にあふれ、さらには後継者を含む若い世代の出品者も今まで以上に多く見られ、担い手にとっても和牛は魅力ある産物に成長しつつあることを肌で感じた。

沖縄県の農業の基幹作物である畜産業のさらなる発展と人材育成に取り組むため、今回の調査を踏まえ、生産基盤の整備・環境対策など様々な施策を推進し引き続き施策等の調査・研究、政策提案に活用していきたい。

平良昭一

国内旗最大の和牛品評会「第12回全国和牛能力共進会」の大会は5年に一度の開催であり「和牛のオリンピック」とも称され、全国の優秀な和牛を集め改良の成果を競う。

全国の和牛関係者にとっては、この大会で優秀な成績を収めることは、各道府県の和牛のブランド力の向上につながることから、最も重要な大会となっているもので、たくさんの関係者や和牛愛好者が来場していた。

霧島市牧園町で行われた種牛の部に今回は沖縄県から10頭、肉牛部門に4頭の計14頭が出品したが、種牛の月齢が14～17カ月未満で成果を競う第2区に竹富町黒島から出品した「しもじ51」が、県勢過去最高位となる優等4席に入賞し、関係者は喜びであった。県家畜改良協会の赤嶺雅敏事務局長は「日頃の成育環境の良さが出た大きな成果で、県代表のチームでつかみ取った結果。次回大会には優等3席以上を目指したい」と次回大会の上位入賞も見据えた。

また後継者育成を目的に導入された、高校生か農業大学生が飼育し14～20カ月未満の牛を対象とする「特別区」と呼ばれる区分に出場した「南部農林高校」の生徒達とも話が出来て、彼らの意欲に感銘を受けた。

南九州市知覧町で行われた肉業の部では、県内から出場した「もとぶ牧場」が、脂質部門で、1等賞を受賞。沖縄県産の和牛が脂肪の質で入賞するのは初めての事だそう。地元オリオンビールの粕を配合した独自の発酵飼料を与えている「もとぶ牛」は、甘みとろける優しい味で、キメの細やかさと霜降りの美しさが特徴である。

最近の畜産農家を取り巻く情勢は、原油高、円安、飼料価格の高騰など畜産経営のにとっては過去に類を見ないほどの厳しい状況にある。

それでも愛牛に対する思いは、それぞれの農家の思い入れは大きく、改良の促進、優良子牛の生産・出荷を目指していくこの大会の意義は大きい。

審査委員からのそれぞれの牛の審査状況を聞きながら、飼育の奥の深さを感じると共に農家の皆さんの努力が、ひしひしと感じられました。

今後も生産者と関係機関及び団体が結束し、家畜改良、飼養管理技術の向上、低コスト生産、ブランド力向上と販売促進への取り組みを強化していかなければならない。

次の5年後は北海道大会であり、その次の大会開催地はいまだ未定である事から県内の生産意欲向上の為に10年後は沖縄で初開催出来る様に県に進言していきたい。

復帰60年を記念する大会でもある事からその価値は大きいと感じる。

全国和牛能力共進会鹿児島大会視察所感

おきなわ南風 仲宗根 悟

令和4年10月6日から10日、全国の和牛王座を決定する「第12回全国和牛能力共進会」が鹿児島県霧島市牧園町を主会場に南九州市知覧町で開催された。我々は8日より10日までの日程で主会場や知覧町の会場を会派で視察した。審査会場では沖縄県家畜改良組合専務理事の金城寛信氏の説明を受けた。

全国和牛能力共進会は、5年に一度開催され「和牛のオリンピック」とも呼ばれ全国の優秀な和牛を一堂に集めて、改良や成果やその優秀性を競う大会である。全国の和牛関係者にとって、この大会で優秀な成績を収めることは、和牛ブランド力の向上に繋がることから最も重要な大会となっている。

本県から14頭が参加し、竹富町黒島下地牧場（下地太代表）の「しもじ51」が県勢過去最高位となる優等4席に輝き、沖縄の牛を全国が注目する全共の場でアピールすることができた。

今大会から「高校及び農業大学校」の部が新設され、本県から県立南部農林高等学校の出品があり、次代の畜産振興を担う高校生の熱いまなざしを感じることができた。

2650人の収容できる審査会場は開場と同時に満席状態で、入場制限の中、出品牛を一目見ようと長蛇の列を作っていた。

是非、本県での開催を望むところだが、審査会場及び控え牛舎、飲食店ブース等、設備の設営を考えると相当な広さの場所や運営面での緻密さが必要になることを感じた。しかしながら、全国が注目する大会であり、本県の畜産振興はもとより観光振興等、経済波及効果に大きく期待できるものと考えられることから誘致すべきではないかと感じた。

視察調査報告書

経費区分	視察調査費			
年月日	令和 4年 10月 8日 (水) から 10日 (月)			
場所	鹿児島県霧島市牧園町 (第12回 全国和牛能力共進会)			
相手方	全国和牛能力共進会・沖縄県・沖縄県家畜改良協会 沖縄県畜産振興公社・沖縄県和牛改良組合			
目的	「全国和牛能力大会」の会場視察、牛肉生産実態と課題の調査・研究のため			
日程概要	月日 (曜日)	:	場所	内容
	10月8日 (土)	9:40	那覇空港 発	ANA1202 便
		16:00	ホテル 着	鹿児島市
	10月9日 (日)	7:45	ホテル 発	鹿児島ワシントンプラザ
		10:00	霧島市牧園町	全国和牛共進会 種牛会場
		18:00	さくらフルーツランド	県関係団体意見交換交流会
		21:00	ホテル 着	鹿児島ワシントンプラザ
	10月10日 (月)	11:00	ホテル 発	"
		12:00	南九州市知覧町	全国和牛共進会 肉牛会場
	21:55	那覇空港 着	ANA1227 便	
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 第12回全国和牛能力共進会の会場視察について 5年に一度の共進会が、鹿児島で開催。全国41道府県から459頭が出品され、沖縄県代表は種牛部門10頭、肉牛部門から4頭が出品。 今大会から初めての参加で、高校生・農業大学の生徒による「特別区」に南部農林高校から出品 ・ 沖縄県の家畜改良の実情や家畜振興の現状と課題について 沖縄県の家畜改良、飼養管理技術の全国的な位置づけと沖縄県家畜振興の現状と課題の調査と研究 ・ 畜産者及び関係団体との意見交換 			
成果及び所見	<ul style="list-style-type: none"> ・ 成果 共進会では、種牛審査標準に基づく優良雌牛の選抜、保留を通じ、生産基盤の強化、強健で、飼いややすく、連産性と哺育能力に優れ、飼料の利用性のよい雌牛集団の造成等、種牛性の向上に取り組むとともに、それぞれの地域に固有の遺伝資源の確保と活用を進めている。 このような中、国内最大の和牛品評会で竹富町黒島から出品した下地太さんの「しもじ51」が県勢過去最高位となる優等4席に入賞した。 また、地域内での技術支援や交流の深まり、担い手育成の環境整備の充実のため、新たに「高校及び農林大学校」の部が設定され、本県からも南部農林高校が参加し、将来の和牛生産の可能性を感じた。 今回の全国和牛能力共進会鹿児島大会で、沖縄県の家畜改良、飼養管理技術の位置づけと沖縄県家畜振興の現状と課題を認識した。 ・ 所見 和牛は歴史と風土に培われた我が国固有の財産であり、日本の食文化を代表する食材として、国内外から高く評価されている中で、本県の肉用牛は亜熱帯の温暖な自然特性を生かして生産振興を図ってきた。 特に肉用牛経営においては、離島地域を中心に、土地の有効活用による自給飼料生産等の推進によって、全国でも有数の肉用牛産地となり、畜産全体で畜産産出額の57.7%を算出。そのような中、肉用牛の更なる振興を図っていくために、克服すべき下記の課題がある。 飼料価格・電気料金の高騰、安定生産供給体制の確立、担い手の育成、地産地消の推進、食と農との連携強化、種牛の確保（繁殖雌牛・基幹種雄牛） 今回の視察・調査を踏まえ、本県の畜産（和牛）は、可能性を秘めているが、今、社会情勢の影響で大変厳しい状況下で、分岐点に立たされている。早期に生産者をはじめ関係機関、沖縄県が一体となって、さまざまな施策を推進し、和牛（肉用牛）の更なる振興を図っていく必要がある。 			
備考	新垣 光栄			

会派おきなわ南風 視察日程表

■視察場所: 鹿児島県霧島市牧園町

■旅行期間: 10月8日(土)～10月10日(月)までの3日間

■参加人数: 4名

■レンタカー

	月日(曜日)	時刻	内容	備考
日程概要	10月8日(土)	9:40	那覇空港発	ANA1202便
		11:25	福岡空港着	
		13:36	博多駅発	新幹線乗車
		15:11	鹿児島中央駅着	
		16:00	ホテル着	鹿児島ワシントンプラザ
	10月9日(土)	7:45	ホテル発	
		8:00	レンタカー賃借	次呂久対応
		8:30	ホテル発	
		10:00	霧島市牧園町	種牛の部
		～	※第12回全国和牛能力共進会	
		16:00	会場発	
		18:00	県関係団体意見交流会	さくらフルーツランド
	21:00	ホテル着		
	10月10日	9:00	ホテル発	
		10:00	南九州市知覧町	肉用牛の部
		15:00	レンタカー返却	
		15:45	鹿児島中央駅発	新幹線乗車
		17:21	博多駅着	
20:15		福岡空港発	ANA1227便	
	21:55	那覇空港着		

全国和牛能力共進会

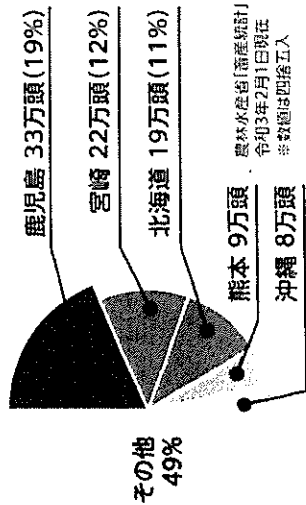


「全国和牛能力共進会」は、全国の優秀な和牛を一堂に集めて、改良の成果を競う場として、5年に一度開催される「和牛の祭典」で、牛の姿・形を審査する「種牛の部」と肥育牛の肉質等を審査する「肉牛の部」があります。

鹿児島県での開催は、昭和45年の第2回大会以来52年ぶり、全国初の2回目開催です。多くの来場者に鹿児島県の「食」・「観光」・「文化」などの本県の魅力を十分に高喚いただけのよう、おもてなしの心でお迎えする大会としたいと考えています。

鹿児島県は和牛生産日本一！

鹿児島県の黒毛和種の飼育頭数は約33万頭で全国一！全国で約2割のシェアを占めています。



鹿児島黒牛

黒毛和種



「鹿児島黒牛」は、日本一の和牛産地である鹿児島で育てられた黒毛和牛のブランド名です。

さめ細かな美しい霜降りならではのまろやかなコとうま味が特長です。

開催概要

大会名称	第12回全国和牛能力共進会鹿児島大会
主催	公益社団法人全国和牛登録協会
運営主体	第12回全国和牛能力共進会鹿児島県実行委員会
開催期間	令和4年10月6日(木)～10月10日(祝・月)
開催場所	種牛の部 霧島市牧園町 肉牛の部 南九州市和覧町
参加道府県	41道府県
出品予定頭数	種牛の部 258頭 肉牛の部 166頭 高校・農業大学の部 24頭

第12回全国和牛能力共進会鹿児島県実行委員会

【鹿児島県農政部畜産課 全国和牛能力共進会推進室】
〒890-8577 鹿児島県鹿児島市鴨池新町10番1号
TEL 099-286-3268 FAX 099-286-3250
E-mail 12zenkyo@pref.kagoshima.lg.jp



大会HP

Twitter

Facebook

第12回全共 検索

「和牛の祭典」が令和4年、鹿児島で開催！
調査研究費

第12回 全国和牛能力共進会

和牛フェア in かがしま 2022

「和」っしと驚く美味さが「牛」っしと詰まった
和牛の魅力が鹿児島から



開催場所

- 【種牛の部】
【高校・農業大学の部】
霧島市牧園町
- 【肉牛の部】
南九州市和覧町

令和4年
10.6(木)
10.10(祝・月)
【入場無料】

第12回全共鹿児島大会
マスコミイベントコーナー

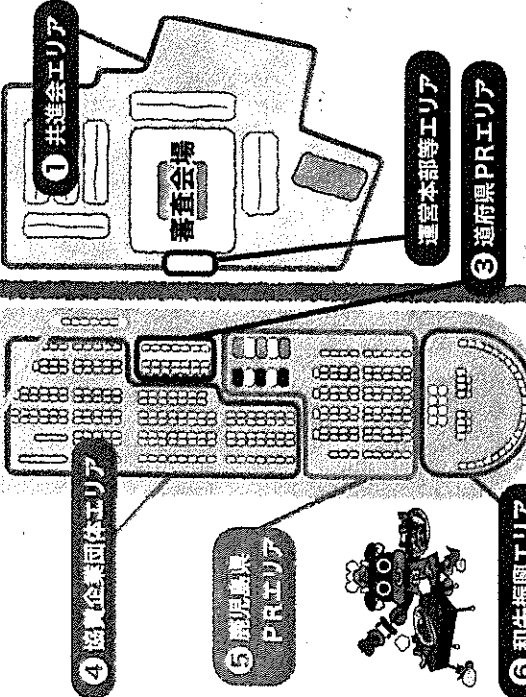
種牛の部

「種牛の部」では、牛の審査はもちろん一般来場者の方にも楽しんでいただけるよう、各種イベントも開催します。



種牛の部会場イメージ
(令和4年8月頭)

和牛PR館
かこうしママミュージアム
(動物自然体験センター内)



来場者が和牛の魅力を感じ、子どもから大人まで楽しみ、くつろげる会場とします。

① 共進会エリア

● 審査会場と牛舎の設置

② 道府県PRエリア

● 参加道府県の和牛や観光・物産・文化の紹介及び交流促進

③ 鹿児島PRエリア

● 来場者へ歓迎の気持ちとおもてなしを提供
○ 総合案内所 ○ 観光案内所 ○ 次回開催地PR

④ 畜産企業団体エリア

● 畜産CTなどの最新技術、農業機械等の展示紹介

⑤ 鹿児島PRエリア

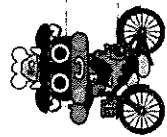
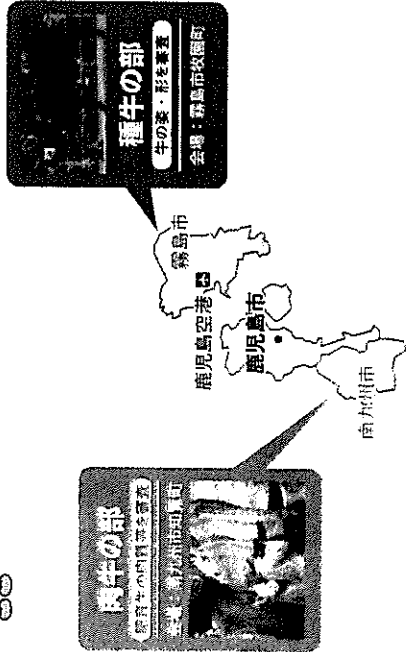
● 鹿児島県の農林水産物や特産品等の展示・販売、観光・文化のPR

⑥ 和牛振興エリア

● 全国の銘柄牛や和牛の魅力の発信
○ 全国銘柄牛等のPR・販売
○ 県産畜産物のバーベキュー
○ 楽しみながら和牛について学ぶ、和牛PR館「かこうしママミュージアム」

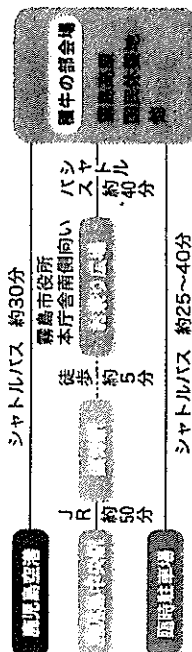
※御来場の際は、「マスクの着用」、「手指消毒の徹底」、「人と人との距離の確保」など基本的な感染対策をお願いします。

会場の場所

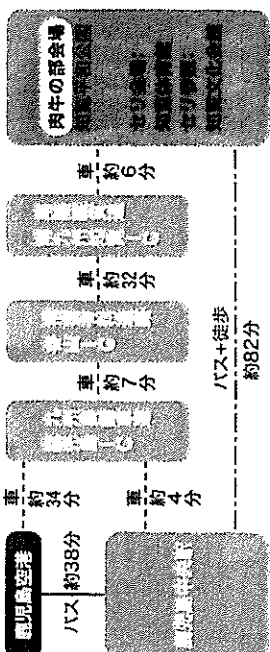


アクセス方法

■ 種牛の部 会場 (霧島市牧園町)



■ 肉牛の部 会場 (南九州市知覧町)



※会場には一般来場者用の駐車場はございません。
臨時駐車場は次期大会HP等でお知らせします。

R5年3月17日

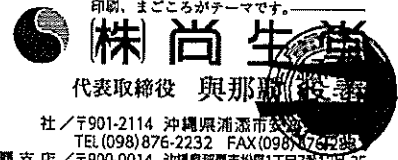
領 収 証

No 008188

新垣光栄 殿

下記の金額正に領収致しました

合計金額 ¥ 396,000-



代表取締役 與那覇 隆

本 社 / 〒901-2114 沖縄県浦添市松尾
TEL (098) 876-2232 FAX (098) 876-2233
那覇支店 / 〒900-0014 沖縄県那覇市松尾1丁目7番12号 3F
TEL (098) 869-0568 FAX (098) 869-0578
嘉手納支店 / 〒904-0203 沖縄県嘉手納町字嘉手納440
TEL (098) 957-1671 FAX (098) 957-1671
うるま支店 / 〒904-2204 沖縄県うるま市西原578-2F
TEL (098) 989-7338 FAX (098) 989-7383

品 目	数 量	単 価	金 額
議会活動代	20000	18	360000
現金			
内 小切手			
手 形			
取 扱			
振 込			
消費税			36000
合 計			¥396000



一度お引き立て
ありがとうございます

・「議会活動だより 2023 No6 沖縄県議会議員新垣光栄」
企画制作、印刷代

※紙面に対する充当率 98.9/100

充当可能額 396,000 × 98.9/100 = 391,644円

391,644円のうち、200,000円を会派分で充当
(差額は新垣光栄議員個人分で充当)

¥200,000-

お客様コードNo 03113

納品書

No 23004313

〒

RS年3月17日

印刷、まごころがテーマです

新垣 光栄 様

株式会社 尚那印刷

代表取締役 與那原 正徳

本社/〒901-2114 浦添市安波茶1丁目6番3号 ☎(098)876-2232 FAX(098)869-0578
 那覇支店/〒903-0014 那覇市松尾1-7-12 沖縄済別館3階 ☎(098)869-0568 FAX(098)869-0578
 嘉手納支店/〒904-0203 嘉手納町宇嘉手納440 ☎(098)957-1671 FAX(098)957-1671
 うるま支店/〒904-2204 うるま市西原578-2F ☎(098)989-7338 FAX(098)989-7338
 担当

TEL

FAX

毎度お引立て有難うございます。下記の通り納品致しましたのでご査収下さい。

商 品 名	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
議会活動だより	20,000	部	18.00	360,000	
合計				396,000	内消費税 36,000

沖繩海邦銀行内間支店 (普)0346276 コザ信用金庫浦添支店 (普)0007687
 沖繩銀行大平支店 (普)1375391 沖縄県農業協同組合真和志支店 (普)1067712
 琉球銀行内間支店 (普)230046

振込先

お客様コードNo 03113

請求書

No 23004313

〒

RS年3月17日

印刷、まごころがテーマです

新垣 光栄 様

株式会社 尚那印刷

代表取締役 與那原 正徳

本社/〒901-2114 浦添市安波茶1丁目6番3号 ☎(098)876-2232 FAX(098)869-0578
 那覇支店/〒903-0014 那覇市松尾1-7-12 沖縄済別館3階 ☎(098)869-0568 FAX(098)869-0578
 嘉手納支店/〒904-0203 嘉手納町宇嘉手納440 ☎(098)957-1671 FAX(098)957-1671
 うるま支店/〒904-2204 うるま市西原578-2F ☎(098)989-7338 FAX(098)989-7338
 担当

TEL

FAX

毎度お引立て有難うございます。下記の通り御請求申し上げます。

商 品 名	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
議会活動だより	20,000	部	18.00	360,000	
合計				396,000	内消費税 36,000

沖繩海邦銀行内間支店 (普)0346276 コザ信用金庫浦添支店 (普)0007687
 沖繩銀行大平支店 (普)1375391 沖縄県農業協同組合真和志支店 (普)1067712
 琉球銀行内間支店 (普)230046

振込先

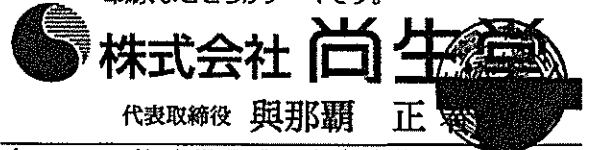
御見積書

広聴広報費

令和5年3月10日

新垣光栄 様

印刷、まごころがテーマです。——



代表取締役 與那覇 正 様

毎度ありがとうございます。
下記の通り御見積申し上げます。

納入期日

受渡場所

見積有効期限

取引条件

本社 沖縄県浦添市安波茶1丁目6番3号
〒901-2114 ☎(098)876-2232 FAX(098)876-2332
那覇支店 沖縄県那覇市松尾1-7-12沖教済別館3階
〒900-0014 ☎(098)869-0568 FAX(098)869-0578
嘉手納支店 沖縄県嘉手納町字嘉手納440
〒904-0203 ☎(098)957-1671 FAX(098)957-1671
うるま支店 沖縄県うるま市字西原578-2階
〒904-2204 ☎(098)989-7338 FAX(098)989-7383

合計金額		¥396,000-		担当者名	
品名	規格	数量	単価	金額	
議会活動だより	A4/6p	20,000 部	18.00	360,000	
用紙マット紙57.5k 巻き三つ折り					
備考			小計	360,000	
			消費税	36,000	
			合計	¥396,000	

《営業種目》印刷全般/デザイン企画/各種サイン/ノベルティグッズ

領 収 証

沖縄県議会議員
次呂久成崇 事務代行 様

No. _____

金額

¥210,000-

内 訳

現金

小切手 /

手形 /

消費税額等 (%)

但 企画制作・印刷・配布代として

2023年 3月 3日 上記正に領収いたしました

沖縄県石垣市登野城746-4-2F

スタジオ NAN(南)

池田 真作

TEL&FAX(0980)88-55715



GR1614

・「沖縄県議会議員次呂久成崇令和4年度議会報告書」
企画制作、印刷、配布代

※広報紙充当割合確認票のとおり、充当率 98.2/100

¥206,220-